

清流の国ぎふ憲章

—— 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ——

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知

清流がもたらした
自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

創

ふるさとの宝ものを磨き活かし、
新たな創造と発信に努めます

伝

清流の恵みを新たな世代へと
守り伝えます

平成26年1月31日策定



岐阜県 知事
古田 肇



平成28年3月に基本構想を策定してから約6年半、検討段階からは約8年の歳月を経て、ここに新県庁舎の竣工を迎えることができました。

これも県民の皆様、県議会、ご協力いただいた全ての関係者の皆様のおかげであり、心より感謝申し上げます。

新県庁舎は、外装を比較的シンプルなものとする一方、3つの基本方針「県民の暮らしを守る」、「地域の魅力を発信する」、「環境負荷やライフサイクルコストを低減させる」に基づく、充実した機能と特徴を備えています。

新県庁舎の開庁は、単なる「働く場所」の移動ではなく、庁舎に備えた機能と特徴を最大限活用し、一段と質の高い行政サービスを県民の皆様にご提供させていただく新たな県政のスタートです。

県民の皆様が愛され、親しまれ、末永く活用いただけることを願っております。

岐阜県議会 議長
平岩 正光



このたび、県民の皆様をはじめ、多くの関係者の方々のご協力により、新県庁舎の竣工を迎えることができましたことを、岐阜県議会を代表し、心よりお祝い申し上げます。

新県議会議事堂の議場内は、主な通路にスロープを設置し車いす動線を確保するなど、ユニバーサルデザインを導入しています。また、乳幼児を同伴して傍聴できる親子傍聴室、車いす傍聴席、手話通訳を表示する大型モニターが設置されています。

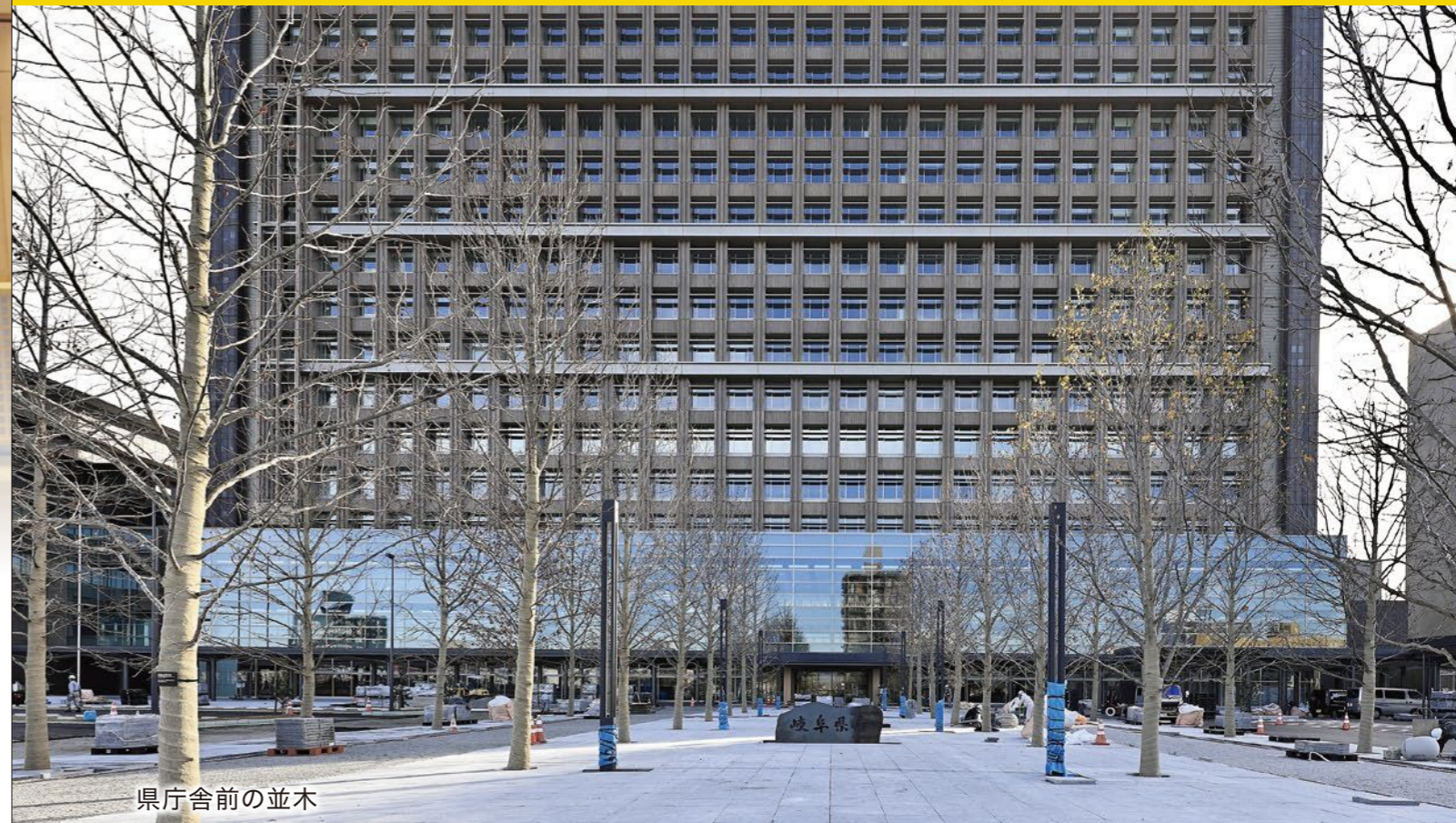
新県議会議事堂への移転を契機として、改めて我々の役割と責任の重さを認識し、これまでの県議会の歴史と伝統をしっかりと受け継ぎながらも、新たな歴史を紡いでまいります。

この新県庁舎が県民の皆様が末永く親しまれるものとなるよう、心から願うとともに、より県民に開かれた議会となるよう、一層努めてまいります。



議会棟エントランス

県庁舎と一体的に整備した外構・公園



県庁舎前の並木

調和のとれた空間

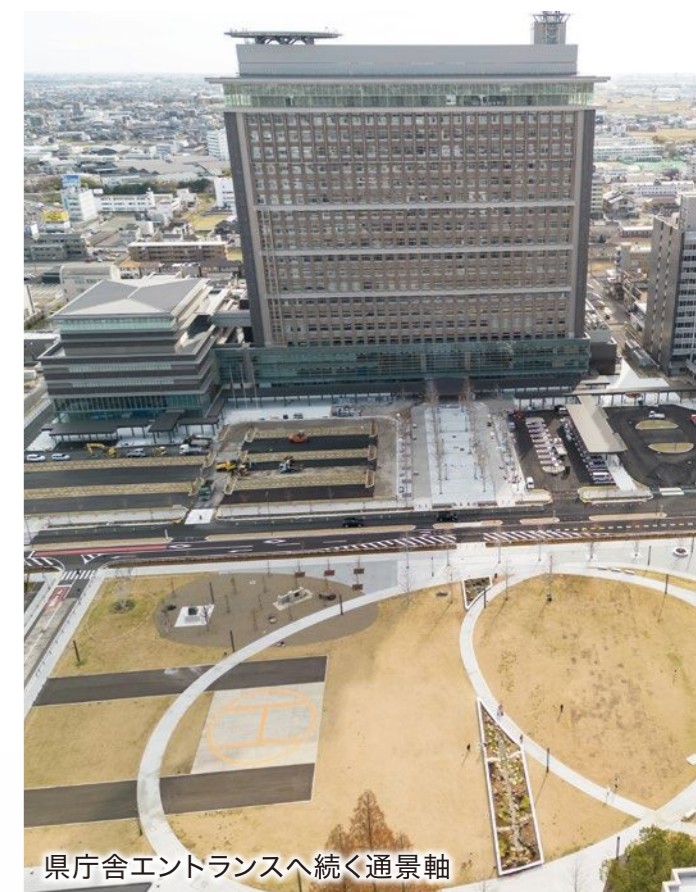
県民が集い親しむ「ぎふ結のもり」と県政の拠点となる
県庁舎のアプローチに並木を整備
四季折々の景色が楽しめるよう、
国指定天然記念物である「淡墨桜」や
「中将姫誓願桜」などの樹木を配置し、
緑豊かな空間として整備



中将姫誓願桜



淡墨桜



県庁舎エントランスへ続く通景軸

基本方針

1 県民の暮らしを守る



災害対策本部

災害対策の中核拠点

通常建築物の
1.5倍の耐震性を確保
5階に危機管理フロアを配置するとともに、
県庁舎前の公園「ぎふ結のもり」に
災害時対応用のヘリポートを整備



建物の揺れを軽減させる装置

災害時の機能維持

大規模災害時にも行政機能を維持できるよう、
ライフラインの複線化や浸水対策を実施

災害時の一時的な避難場所

「ぎふ結のもり」には、
災害時には、かまどとして使うこともできる「かまどベンチ」や
トイレとして使用できる「マンホールトイレ」など
さまざまな防災機能を整備



かまどベンチ



マンホールトイレ

ここがポイント

誰もが安心して利用しやすい庁舎

誘導ブロックの間隙は、
車いすやベビーカーが
通り抜けできるようにしてあるよ。
車いす専用の受付のカウンターもあるよ。



車いす利用者に配慮した受付カウンター



議会棟5階 議場

バリアフリーに
配慮した庁舎だよ。
議場には車いす傍聴席や
親子傍聴室を設置しているよ。





20階「清流ロビー」

岐阜県の新たなランドマーク

県庁舎20階(高さ約90メートル)に、
岐阜の景色を一望できる「清流ロビー」を整備

「清流の国ぎふ」のショーウィンドー

外壁にタイル、内装にヒノキ、
美濃和紙をはじめとする
県産材・県産品をふんだんに活用
1階のホワイエには
挾土秀平氏の作品「岐阜に舞う」を展示



1階 ホワイエ 挾土秀平作「岐阜に舞う」



1階「ミナモホール」(収容人数:500人)

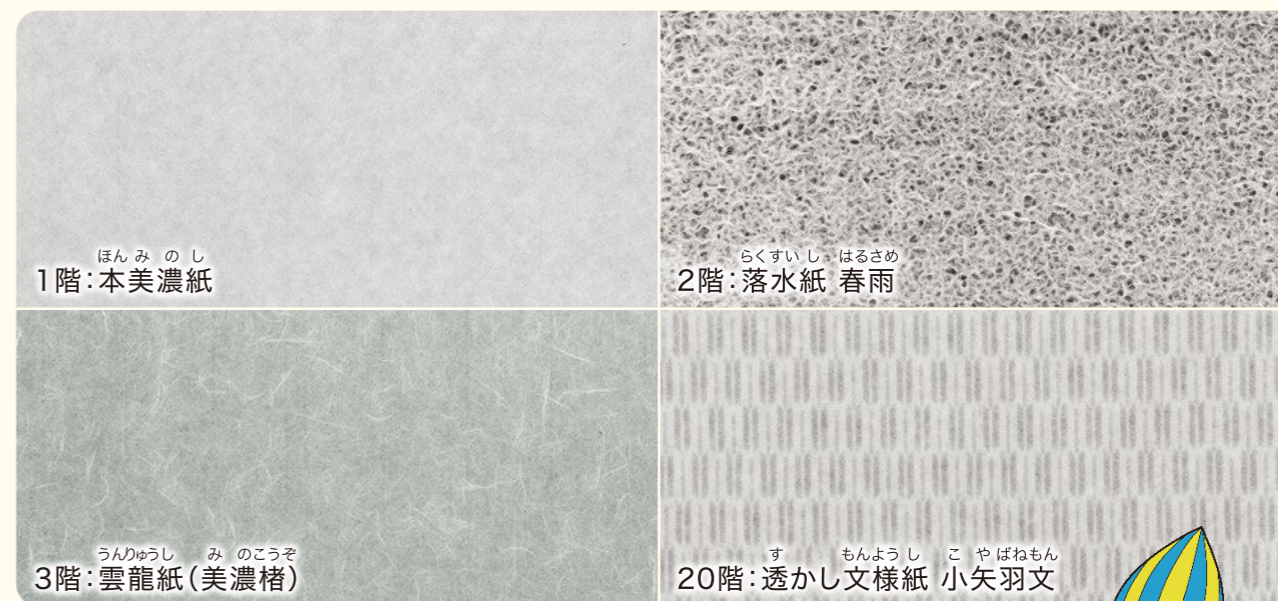
「GALLERY GIFU」

県内地場産品の展示のほか、
本県の自然、文化、歴史、匠の技などの魅力をデジタル映像で紹介



1階「GALLERY GIFU」

ここがポイント



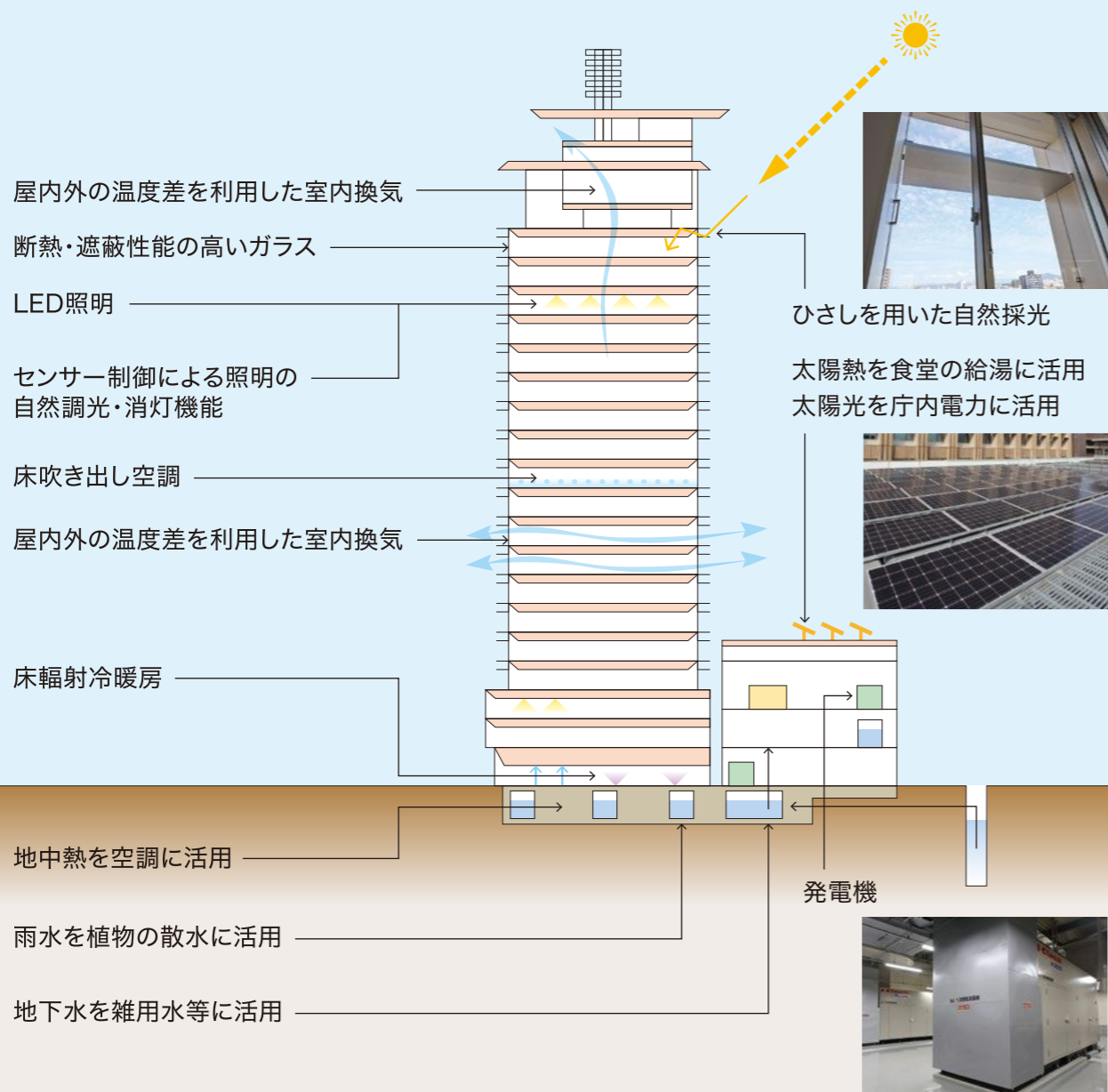
様々な模様的美濃和紙

1～3階、20階エレベーターホールの壁には、
「美濃和紙」が使われているよ。
各フロアの模様の違いを見比べてね。



ライフサイクルコスト・環境負荷の低減

再生可能エネルギーの活用、省資源対策などにより、旧県庁舎に比べ、単位面積当たりの温室効果ガス排出量を43.6%削減

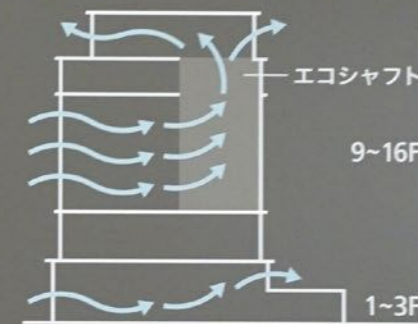


環境に配慮した執務環境

天井(3.3メートル)を高くすることで、自然光を入りやすくするとともに、センサー制御により照明を適切な明るさに自動調整し、快適な空間を創出

ここがポイント

県庁舎は、エコシャフトを用いた効率的な自然換気が可能な環境建築として計画されています。ランプが点灯している時は積極的に執務室の自然換気扉を開放し、自然換気を行いましょう。



室内換気イメージ

屋内と屋外の温度差を利用した庁舎全体がつながった換気方法だよ。自然の力による換気で快適な執務環境を守るよ。ランプの点灯で換気のタイミングをお知らせするんだ。



環境性能評価

建物の総合的な環境性能を評価するシステム(CASBEE)で最高のSランクを取得



建物概要

塔屋2階	ヘリポート	行政棟
塔屋1階		
21階	機械室	
20階	清流ロビー 会議室	
19階	書庫・倉庫 会議室	
18階	会議室 総務部	
17階	行政委員会	
16階	教育委員会	
15階	健康福祉部	
14階	林政部 子ども・女性局	
13階	農政部	
12階	県土整備部	
11階	都市建築部 都市公園整備局	
10階	商工労働部 観光国際局	
9階	環境生活部 県民文化局	
8階	総務部 機械室	
7階	清流の国推進部 デジタル推進局 健康福祉部 出納事務局	
6階	知事・副知事室 知事直轄 応接室	
5階	危機管理部 災害対策本部スペース	
4階	総務部	
3階	会議室 記者会見場 記者クラブ 知事直轄 郵便局・文書発送室	
2階	議会事務局 図書室	食堂 銀行 ATM
1階	売店 ギャラリー エントランス 総合案内 ミナモホール	機械室

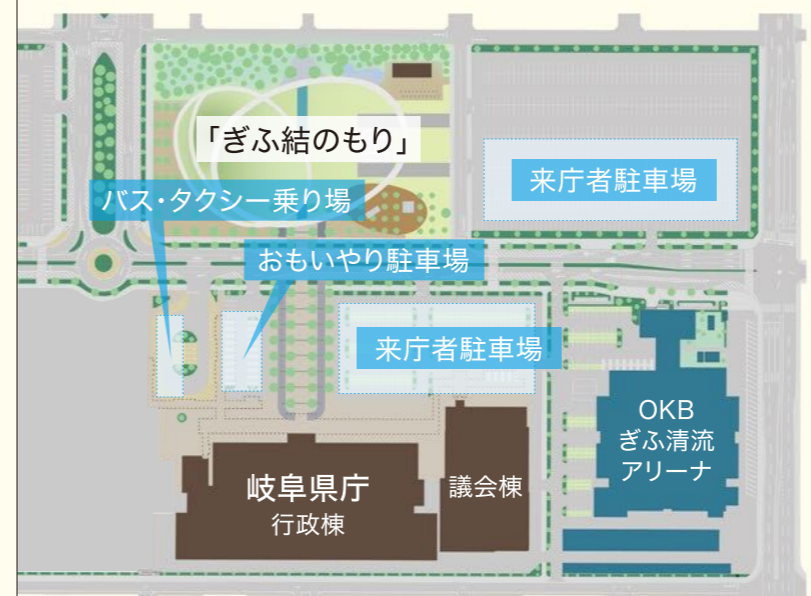
議会棟	傍聴席
	議場
	委員会室
	議員控室
	議会事務局 図書室
	エントランス

	議会棟	行政棟
建築面積	3,312㎡	7,637㎡
延床面積	13,929㎡	68,329㎡
階数	地上6階	地上21階・塔屋2階
高さ	32m	106m(鉄塔除く)
構造	鉄骨造、耐震構造	鉄骨造、免震構造(一部耐震)
敷地面積	158,561㎡(公園等含む)	



議会棟

敷地概要



公共交通機関 ご利用の場合	JR西岐阜駅から	→ 西ぎふ・くるくるバスで約10分
	JR岐阜駅・名鉄岐阜駅から	→ 岐阜バスで約10分
	JR東海道新幹線岐阜羽島駅から	→ 岐阜バスで約20分
車をご利用の場合	名神高速道路	→ タクシーで約20分
	東海北陸自動車道	→ 岐阜羽島ICから約20分